



2026(令和8)年度

University of the Sacred Heart, Tokyo

聖心女子大学大学院 学生募集要項

人文社会科学研究科

9 月期入試

試験日

修士課程・博士前期課程

2025年9月21日(日)

2 月期入試

試験日

修士課程・博士前期課程

2026年2月14日(土)

博士後期課程

2026年2月15日(日)

状況に応じて、募集要項に記載されている
選抜方法を変更して実施することがあります。
変更があり次第、本学公式 WEB サイトにて
お知らせいたします。

目 次

聖心女子大学大学院 アドミッション・ポリシー	1
募集人員・入試区分等	1
長期履修学生制度	2
出願資格	2
個別の出願・入学資格審査	2
出願	3
出願期間	3
出願方法	3
入学検定料	3
提出書類	4
受験票	4
試験	5
試験日	5
試験会場	5
試験内容	5
結果通知	5
<各専攻>	
英語英文学専攻 修士課程	6
日本語日本文学専攻 修士課程	8
哲学専攻 修士課程	10
史学専攻 修士課程	12
社会文化学専攻 博士前期課程	14
人間科学専攻 博士前期課程	16
人文学専攻 博士後期課程	18
社会文化学専攻 博士後期課程	20
人間科学専攻 博士後期課程	22
入学手続	24
奨学制度	25
学寮	25

聖心女子大学大学院 アドミッション・ポリシー

聖心女子大学大学院は、大学の理念に共感するとともに、高度な専門性と学識、研究能力によってグローバル化が進む現代の文化と社会の発展に寄与することを目指し、学術研究への道を志す皆さんに入学していただきたいと願っています。

修士課程・博士前期課程

修士課程・博士前期課程への入学者の受入れにあたっては、次のようなことを重視します。

まず、大学院入学以前に、専攻する学問分野についての学士課程修了程度の専門知識と研究・調査能力、論理的で柔軟な思考力・判断力、適切に意見を発信する力を獲得し、大学院での学業に主体的に取り組む姿勢を身につけてください。大学院での研究活動を効果的、計画的に進める上では、自身の研究の目的意識と課題を明確にしておくことも大切です。

また、学士課程での学業や社会での活動を通じて、幅広く深い教養や語学力、他者と協働する姿勢、豊かな人間性、高い倫理性を培い、広く人間の生き方やその歴史、多様な社会のあり方に対して深い関心を寄せてください。これらのことは、大学院での学業を現代社会への貢献に結びつける際に重要なことです。

学術研究への道を多様な研究関心と背景を持つ皆さんにも開くため、多くの専攻で外国人特別選抜、社会人特別選抜および長期履修学生制度を設けています。社会や家庭などにおける活動経験を基に、生涯にわたる様々なステージにおいて学問的探究を志す方を積極的に受け入れます。

博士後期課程

博士後期課程の入学者の受入れにあたっては、旺盛な探究心と深い洞察力を備えた信頼できる人格であることに加え、「ディプロマ・ポリシー」に示す修士課程・博士前期課程修了程度以上の十分な学識と研究能力を備えていることが必要とされます。さらに独自性、発展性のある明確な研究課題があらかじめ設定されており、課題を着実に推進できる明確な研究計画が立てられていることが重視されます。

※「アドミッション・ポリシー」、「ディプロマ・ポリシー」および「カリキュラム・ポリシー」を本学公式 WEB サイトに掲載しています。本学大学院のこれらの方針をよくご理解の上、出願してください。

募集人員・入試区分等

専攻	課程	領域／コース	募集人員	9月期入試			2月期入試			長期履修学生制度
				一般選抜	社会人特別選抜	外国人特別選抜	一般選抜	社会人特別選抜	外国人特別選抜	
英語英文学専攻	修士課程		4	○	○	○	○	○	○	○
日本語日本文学専攻	修士課程		4	○	○	○	○	○	○	○
哲学専攻	修士課程		4	○	○	○	○	○	○	○
史学専攻	修士課程	日本史コース	4		○	○	○	○	○	○
		東洋史コース			○	○	○	○	○	○
		西洋史コース			○	○	○	○	○	○
社会文化学専攻	博士前期課程	人間関係研究領域	4	○	○	○	○	○	○	○
		比較文化研究領域		○	○	○	○	○	○	○
人間科学専攻	博士前期課程	教育研究領域	4	○	○	○	○	○	○	○
		視聴覚情報研究領域	4				○	○		○
		発達心理学研究領域	4				○	○		○
人間科学専攻	博士後期課程	臨床心理学研究領域	4				○	○		
		英語・英文学研究領域	4				○	○		
		日本語・日本文学研究領域					○	○		
		哲学・美学研究領域					○	○		
史学研究領域					○	○				
社会文化学専攻	博士後期課程	人間関係研究領域	2				○	○	○	
		比較文化研究領域					○	○	○	
人間科学専攻	博士後期課程	教育研究領域	2				○	○	○	
		心理学基礎研究領域					○	○		
		発達臨床研究領域					○	○		

長期履修学生制度

通常の修業年限2年では修士課程・博士前期課程の履修が困難と認められた場合に、修業年限を3年とする制度です。新たに大学院に入学する者で入学時点から長期履修制度を希望の方は、必ず出願時に申請してください。入学後に長期履修制度の適用を希望する場合は、初年度1月までに申請してください。認められた場合、次年度から長期履修が可能となります。

- 次の(1)~(3)のいずれかに該当する場合、長期履修学生に出願できます。
 - 職業を有している者
 - 育児、親族の介護を行う必要がある者
 - 教員免許状取得を希望する者（新規に一種免許状の取得を希望する者）※(3)の理由で長期履修学生制度を希望する者は、出願前に、本学教務課に、取得希望免許状に関する「教職課程学力に関する証明書」（出身大学が発行）を持参し履修相談をした上で、出願書類に、本学教務課での履修相談を行った者に交付される「教員免許状の取得に関する誓約書」を同封して提出。9月期入試志願者は8月下旬、2月期入試志願者は11月下旬までに履修相談を行うこと。
- 長期履修学生を認める専攻は、p.1 募集人員・入試区分等に示す「長期履修学生制度」欄の○印の各専攻です。
- 入学者選抜の可否審査の確定後、別途長期履修学生審査を行います。長期履修学生制度を申請したかどうかは、入学者選抜の可否審査には全く無関係です（結果は同時に通知します）。
- 長期履修学生の修業年限は3年で、4年を超えて在学することはできません。
長期履修学生が登録できる1学年あたりの履修単位数は16単位を限度とします。
- 長期履修学生の授業料等納付金は、通常修業年限の納付金総額（2年分）を3年間で分割納入することができます（入学登録料は通常修業年限と同額です）。
- 長期履修学生として在学中に事情が変わった等の場合は、申請により通常の履修に変更することができます（変更にあたっては審査があります）。

長期履修希望者は、申請書を本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」ページからダウンロードし、必要事項を記入の上、出願書類に同封し提出してください。

出願資格

各専攻・課程の頁を参照してください。

個別の出願・入学資格審査（※必要な方のみ）

出願資格（各専攻・課程の頁参照）において、「個別の出願・入学資格審査」を必要とする者は、下記の提出書類1~6をとりまとめ、申請期間内（締切日消印有効）に、アドミッションズオフィス宛に速達簡易書留郵便で提出してください。

<申請期間>

課程	入試期別	申請期限	結果通知
修士課程 博士前期課程	9月期入試	8月29日（金）	9月5日（金）までに本人宛へ通知（郵送）
	2月期入試	11月28日（金）	12月12日（金）までに本人宛へ通知（郵送）
博士後期課程	2月期入試	11月28日（金）	12月12日（金）までに本人宛へ通知（郵送）

<提出書類>

1. 申請書	(所定様式)	所定様式は、本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページからダウンロード・印刷（A4・片面）し、自筆（手書き）で記入してください。
2. 出願理由書	(所定様式)	
3. 経歴書	(所定様式)	
4. 最終学校の卒業（修了）証明書		生年月日が記載されているもの。
5. 最終学校の学業成績証明書		
6. 返信用封筒		定形封筒に本人宛での住所・氏名を記入し、110円+300円（速達料金分）の切手を貼付すること。

出 願

出願期間（締切日消印有効）

課程	入試期別	出願期間	試験日
修士課程 博士前期課程	9月期入試	2025年9月1日（月）～9月11日（木）	2025年9月21日（日）
	2月期入試	2025年12月1日（月）～ 2026年1月19日（月）	2026年2月14日（土）
博士後期課程	2月期入試	2025年12月1日（月）～ 2026年1月19日（月）	2026年2月15日（日）

出願方法

- ・入学検定料を納入後、提出書類をとりまとめ、出願期間内に、アドミッションズオフィス宛に速達簡易書留郵便で提出してください。
- ・提出書類は、各専攻・課程の頁を参照してください。

入学検定料

35,000 円

振込方法	注意事項
銀行窓口	・ 本学所定用紙（振込依頼書）を使用すること。
ATM	・ 本学所定用紙（振込依頼書）に記載された依頼人番号「N24」を振込人氏名の前に入力すること。 ・ 振込人氏名は受験生本人の名前にすること。
ネットバンキング	

- ・ いずれの方法であっても、手数料は依頼人負担にしてください。

入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の1. 入学検定料返還請求事由のいずれかに該当し、かつ、2. 手続方法により請求し、受理された場合のみ入学検定料を返還します。

1. 入学検定料返還請求事由

- (1) 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- (2) 入学検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。

2. 手続方法

返還を希望する場合は、アドミッションズオフィスまでご連絡ください。本学所定の「入学検定料返還願」用紙を送付しますので、必要事項を記入の上、下記の申請期限までにアドミッションズオフィス宛に簡易書留で送付してください。「入学検定料返還願」が受理された場合は、指定された口座に振込手数料を差し引いて返還します。

- ・ 申請期限（いずれも郵送必着）

9月期入試：2025年10月末日

2月期入試：2026年2月末日

3. 返還時期

9月期入試：2025年11月末日までに返還、2月期入試：2026年3月末日までに返還

提出書類

各専攻・課程の頁を参照してください。

書類提出上の注意

- ・提出された書類は返還いたしません。
- ・提出書類のうち手書きで記入するものについては、すべて黒色の万年筆かボールペンをご使用ください。
- ・入学志願票の氏名と記載が異なる書類がある場合には、その書類が本人のものであることを証明する書類も併せてご提出ください（例えば、戸籍抄本／個人事項証明書等）。
- ・出願書類はすべて、日本語または英語で作成されたものでなければなりません。ただし、やむを得ない事情で、日本語または英語以外の言語で書かれた書類を提出する場合は、大使館または領事館（中国の場合は、中国国内の教育部学歴認証センターまたは中国各地方の公証処）、において、原本の内容に相違ないことの証明を受けた日本語または英語の訳文をつけてください。
- ・外国人特別選抜、および在留資格「留学」で入学する予定者の提出書類において、「日本留学試験」は独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を、「日本語能力試験」は独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」をそれぞれ指します。

原本が一部しか発行されない書類について

次の1～2のいずれかとしてください。

1. 出身の学校により正しく複製されたことの証明（原本証明、Certified True Copy）を受けたコピーを提出。
2. 本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」ページ掲載の「証明書原本返却願」をプリントアウトして記入し、出願書類に同封して提出。返信用封筒（宛先明記、切手貼付）も同封すること。

個人情報の利用について

本学では、志願者に出願時に提出していただく個人情報および審査結果・審査内容等を次の範囲で利用いたします。あらかじめご了承ください。

- ・選抜試験・審査の実施、およびこれらについて伝達事項がある場合や出願時に提出された書類の確認などの連絡。
- ・本人への審査結果の通知、および入学式・入学後の案内の送付や連絡。
- ・入学後の学籍登録、クラス編成、奨学金申請、行政機関への申請等。

受験に際して特別な配慮を必要とする場合

疾病・負傷や身体障害等のために、受験に際して特別な配慮を必要とされる場合は、9月期入試の場合は2025年8月末日、2月期入試の場合は2025年12月12日（金）までに受験方法等についてアドミッションズオフィスにお問い合わせください。また、出願後の不慮の事故等により受験に際して特別な配慮が必要となった方は、速やかにアドミッションズオフィスにご連絡ください。

外国人留学生の場合

日本国籍を有していない外国人の方は、本学での就学にあたって中長期在留資格（「留学」「定住者」「家族滞在」等）の在留資格を有している必要があります。（「短期滞在」の在留資格で本学に在籍することはできません）。在留資格審査は、出入国在留管理を所管する行政庁が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません。

なお、現在在留資格を有しておらず、新たに在留資格「留学」を取得する場合は「在留資格認定証明書（COE）」を申請することとなりますが、2か月以上かかるため、2月期入試で合格しても入学日までに在留資格を取得することができません。そのため、2月期入試での受験はできませんのでご注意ください。

また、在留資格「留学」で入学をする予定の方は合格発表後、入学手続締切日までに経費支弁能力を証する文書（預貯金残高証明書、過去1年間の出入金明細書など）を提出していただきます。提出ができない場合は本学に入学できません。

受験票

出願書類が本学に到着し、書類のチェックを経て受付処理が完了（出願受理）した後、提出された受験票送付用封筒で順次発送します。2月期入試は、1月以降に発送します。

試験日の3日前までに受験票が届かない場合は、必ずアドミッションズオフィスへお問い合わせください。

試験

試験日

課程	入試期別	試験日
修士課程 博士前期課程	9月期入試	2025年9月21日(日)
	2月期入試	2026年2月14日(土)
博士後期課程	2月期入試	2026年2月15日(日)

試験会場

本学キャンパス

試験内容

各専攻・課程の頁を参照してください。

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症について

選抜試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患している場合、あるいはその可能性がある場合は、事前にアドミッションズオフィスまでお問い合わせください。体調管理に十分に留意し選抜試験当日をお迎えください。

結果通知

課程	入試期別	結果通知発送日
修士課程 博士前期課程	9月期入試	2025年9月25日(木)
	2月期入試	2026年2月20日(金)
博士後期課程	2月期入試	2026年2月20日(金)

- ・受験者全員に速達郵便で審査結果を発送します。
- ・結果通知発送日から3日を経過しても郵便が未着の場合はアドミッションズオフィスにご連絡ください。
- ・電話等による可否の問い合わせには、事情の如何にかかわらず応じられませんのでご了承ください。

英語英文学専攻 修士課程

募集定員・入試区分等

専攻	課程	領域／コース	募集人員	9月期入試			2月期入試			長期履修 学生制度
				一般	社会人	外国人	一般	社会人	外国人	
英語英文学	修士	-	4	○	○	○	○	○	○	○

出願資格

1. 一般選抜	<p>次の条件を満たす女子。</p> <p>1. 次の(1)~(4)いずれかに該当する者。</p> <p>(1) 大学を2026年3月までに卒業見込みの者（既に卒業した者を含む）。</p> <p>(2) 外国において、学校教育における16年の課程を2026年3月までに修了見込みの者（既に修了した者を含む）。</p> <p>(3) 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>(4) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（次のア~エ）。</p> <p>ア. 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を2026年3月までに授与される見込みの者（既に授与された者を含む）。</p> <p>イ. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を2026年3月までに修了見込みの者（既に修了した者を含む）。</p> <p>ウ. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを2026年3月までに修了見込みの者（文部科学大臣が定める日以後に既に修了した者を含む）。</p> <p>エ. 本大学院において、個別の出願・入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達する者。</p> <p>※p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照の上、期間内に申請をすること。</p> <p>2. 在留資格「留学」で本学に入学する予定の場合は、以下の条件を全て満たす者。</p> <p>ア. 「日本留学試験」(EJU)の「日本語(読解・聴解・聴読解)」の合計得点が200点以上の者、または「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>イ. 十分な経費支弁能力を有する者。</p>
2. 社会人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ大学卒業後2年以上を経た者（2026年3月までに2年以上になる見込みの者を含む）。</p> <p>※「1. 一般選抜」の1.(4)-エ.に該当する者はp.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p> <p>※授業は昼間開講のみです。</p>
3. 外国人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ外国籍を有する者で、次の(1)(2)いずれかを満たす者。</p> <p>(1) 「日本留学試験」(EJU)の「日本語(読解・聴解・聴読解)」の合計得点が200点以上の者。</p> <p>(2) 「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>※「1. 一般選抜」の1.(4)-エ.に該当する者はp.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p>

提出書類（書類提出上の注意（p.4）を参照すること）

書類名	注意事項
1. 入学志願票 (本学所定用紙)	<p>A～Cの太枠内を記入。</p> <p>B票(写真票)には写真1枚を貼付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏面に氏名を記入 ・上半身のみ ・縦4cm×横3cm ・カラー・白黒ともに可 ・出願前3か月以内に撮影したもの ・画像に加工を施していないもの
2. 経歴記入用紙 (本学所定用紙)	<p>本学公式WEBサイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷(A4・片面)したものを使用。</p>
3. 入学検定料振込済証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行窓口で振込……………本学所定用紙「振込金受取書 控(検定料) 大学用」を提出。 ・ATMで振込……………領収書の原本またはコピーを提出。 ・ネットバンキングで振込……………振込明細をプリントアウトし、提出。
4. 受験票送付用封筒 (本学所定用紙)	<p>受験票を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入し、110円+300円(速達料金分)の切手を貼付すること。</p>
5. 宛名ラベル (本学所定用紙)	<p>結果通知等を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入すること。</p>

6. 出身大学の卒業証明書 または卒業見込み証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 ただし、本学卒業者・本学卒業見込み者は不要。
7. 出身大学の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 大学へ編入学をしている者は、編入前の成績証明書も提出すること。
8. 出身大学からの推薦書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用 (記載項目が同じであれば所定用紙でなくてもよい)。 本学英語文化コミュニケーション学科の卒業者・卒業見込み者は不要。
9. 研究計画書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用 (英語で記載/400 語程度)。
10. 卒業論文 またはそれに代わるもの	<p>【9 月期入試】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2026 年 3 月の大学卒業見込み者 作成中の卒業論文について、現在までの成果と今後の展望をまとめた卒業論文中間報告書を提出 (英語で記載/ A4 用紙 28 行 5 枚程度)。 ・既卒者で英語英文学専攻で扱う内容に関する卒業論文がある者 卒業論文 (コピー可) および卒業論文要旨 (英語で記載/ A4 用紙 28 行 5 枚程度) を提出。 ・既卒者で卒業論文がない者、卒業論文はあるが英語英文学専攻で扱う内容に関するものではない者 英語英文学専攻で扱う内容に関する小論文を提出。(英語で記載/ A4 用紙 28 行 5 枚程度) ※テーマは今後研究しようとしている分野のものが望ましい。
	<p>【2 月期入試】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学「英語文化コミュニケーション学科」卒業見込み者 卒業論文要旨を提出。(英語で記載/ A4 用紙 28 行 5 枚程度) ・本学「英語文化コミュニケーション学科」卒業見込み者以外で英語英文学専攻で扱う内容に関する卒業論文がある者 卒業論文 (コピー可) および卒業論文要旨 (英語で記載/ A4 用紙 28 行 5 枚程度) を提出。 ・卒業論文がないか、卒業論文はあるが英語英文学専攻で扱う内容に関するものでない者 英語英文学専攻で扱う内容に関する小論文を提出。(英語で記載/ A4 用紙 28 行 × 5 枚程度) ※テーマは今後研究しようとしている分野のものが望ましい。
11. 在留カード (表面・裏面) の写し ※在留カードを有している者のみ	在留カードの表面と裏面の写しを提出すること。
12. 日本留学試験 (EJU) または 日本語能力試験 (JLPT) の証明書 ※外国人特別選抜出願者、および在留資格「留学」で入学する予定の者	<ul style="list-style-type: none"> ・日本留学試験 (EJU) の場合 「成績確認書」を EJU オンラインから印刷して提出。 ・日本語能力試験 (JLPT) の場合 「認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出。 ※必ず原本を提出すること。 ・日本留学試験 (EJU)、および日本語能力試験 (JLPT) のどちらも受験している場合 両方の証明書を提出すること。
13. 経費支弁書 (本学所定用紙) ※在留資格「留学」で入学する場合のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
14. 長期履修学生制度申請書 (本学所定用紙) ※該当者のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。 詳細は p.2 を参照すること。

試験科目および当日スケジュール (9 月期・2 月期共通)

専門科目試験	10:00 ~ 11:30 (90 分)	<ul style="list-style-type: none"> ・専門科目は英語の試験を兼ねる。 ・辞書使用不可。
口述試験	13:30 ~	

- ・集合時間は受験生により異なります。詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。
- ・交通機関などの大幅な乱れを伴う風雨・災害等により審査日時に変更が生じた場合は、本学公式 WEB サイトの「重要なお知らせ」、または「入学者選抜情報 TOP」の「NEWS」で通知します。

日本語日本文学専攻 修士課程

募集定員・入試区分等

専攻	課程	領域／コース	募集人員	9 月期入試			2 月期入試			長期履修 学生制度
				一般	社会人	外国人	一般	社会人	外国人	
日本語日本文学	修士	-	4	○	○	○	○	○	○	○

出願資格

1. 一般選抜	<p>次の条件を満たす女子。</p> <p>1. 次の(1)~(4)いずれかに該当する者。</p> <p>(1) 大学を2026年3月までに卒業見込みの者（既に卒業した者を含む）。</p> <p>(2) 外国において、学校教育における16年の課程を2026年3月までに修了見込みの者（既に修了した者を含む）。</p> <p>(3) 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>(4) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（次のア~エ）。</p> <p>ア. 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を2026年3月までに授与される見込みの者（既に授与された者を含む）。</p> <p>イ. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を2026年3月までに修了見込みの者（既に修了した者を含む）。</p> <p>ウ. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを2026年3月までに修了見込みの者（文部科学大臣が定める日以後に既に修了した者を含む）。</p> <p>エ. 本大学院において、個別の出願・入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達する者。</p> <p>※ p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照の上、期間内に申請をすること。</p> <p>2. 在留資格「留学」で本学に入学する予定の場合は、以下の条件を全て満たす者。</p> <p>ア. 「日本留学試験」(EJU)の「日本語(読解・聴解・聴読解)」の合計得点が200点以上の者、または「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>イ. 十分な経費支弁能力を有する者。</p>
2. 社会人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ大学卒業後2年以上を経た者（2026年3月までに2年以上になる見込みの者を含む）。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の1.(4)-エ.に該当する者は p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p> <p>※ 授業は昼間開講のみです。</p>
3. 外国人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ外国籍を有する者で、次の(1)(2)いずれかを満たす者。</p> <p>(1) 「日本留学試験」(EJU)の「日本語(読解・聴解・聴読解、記述)」の合計得点が280点以上の者。</p> <p>(2) 「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の1.(4)-エ.に該当する者は p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p>

提出書類（書類提出上の注意（p.4）を参照すること）

書類名	注意事項
1. 入学志願票 (本学所定用紙)	<p>A～Cの太枠内を記入。</p> <p>B票(写真票)には写真1枚を貼付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏面に氏名を記入 ・上半身のみ ・縦4cm×横3cm ・カラー・白黒ともに可 ・出願前3か月以内に撮影したもの ・画像に加工を施していないもの
2. 経歴記入用紙 (本学所定用紙)	<p>本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷（A4・片面）したものを使用。</p>
3. 入学検定料振込済証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行窓口で振込……………本学所定用紙「振込金受取書 控（検定料）大学用」を提出。 ・ATMで振込……………領収書の原本またはコピーを提出。 ・ネットバンキングで振込……………振込明細をプリントアウトし、提出。
4. 受験票送付用封筒 (本学所定用紙)	<p>受験票を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入し、110円+300円（速達料金分）の切手を貼付すること。</p>
5. 宛名ラベル (本学所定用紙)	<p>結果通知等を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入すること。</p>

6. 出身大学の卒業証明書 または卒業見込み証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 ただし、本学卒業生・本学卒業見込み者は不要。
7. 出身大学の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 大学へ編入学をしている者は、編入前の成績証明書も提出すること。
8. 出身大学からの推薦書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを提出 (記載項目が同じであれば所定用紙でなくてもよい)。 社会人特別選抜に出願する者は、所属機関や自薦によるものでも可。 本学日本語日本文学科の卒業生、卒業見込み者は不要。
9. 研究計画書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを提出 (1,200 字程度)。
10. 卒業論文 またはそれに代わるもの	<p>【9 月期入試】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2026 年 3 月の大学卒業見込み者 作成中の卒業論文について、現在までの成果と今後の展望をまとめた卒業論文中間報告書を提出 (日本語で記載 /1,200 字程度)。 ・既卒者で日本語学・日本文学・日本語教育学に関する卒業論文がある者 卒業論文 (コピー可) および卒業論文要旨 (日本語で記載 /800 字程度) を提出。 ・既卒者で卒業論文がない者、卒業論文はあるが日本語学・日本文学・日本語教育学に関するものでない者 日本語学・日本文学・日本語教育学に関する小論文 (日本語で記載 /10,000 字程度) および小論文要旨 (日本語で記載 /800 字程度) を提出。 ※テーマは今後研究しようとしている分野のものが望ましい。
	<p>【2 月期入試】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学「日本語日本文学科」卒業見込み者 提出不要。 ・本学「日本語日本文学科」卒業見込み者以外で日本語学・日本文学・日本語教育学に関する卒業論文がある者 卒業論文 (コピー可) および卒業論文要旨 (日本語で記載 /800 字程度) を提出。 ・卒業論文がないか、卒業論文はあるが日本語学・日本文学・日本語教育学に関するものでない者 日本語学・日本文学・日本語教育学に関する小論文 (日本語で記載 /10,000 字程度) および小論文要旨 (日本語で記載 /800 字程度) を提出。 ※テーマは今後研究しようとしている分野のものが望ましい。
11. 在留カード (表面・裏面) の写し ※在留カードを有している者のみ	在留カードの表面と裏面の写しを提出すること。
12. 日本留学試験 (EJU) または 日本語能力試験 (JLPT) の証明書 ※外国人特別選拔出願者、および在留資格「留学」で入学する予定の者	<ul style="list-style-type: none"> ・日本留学試験 (EJU) の場合 「成績確認書」を EJU オンラインから印刷して提出。 ・日本語能力試験 (JLPT) の場合 「認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出。 ※必ず原本を提出すること。 ・日本留学試験 (EJU)、および日本語能力試験 (JLPT) のどちらも受験している場合 両方の証明書を提出すること。
13. 経費支弁書 (本学所定用紙) ※在留資格「留学」で入学する場合のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを提出。
14. 長期履修学生制度申請書 (本学所定用紙) ※該当者のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを提出。 詳細は p.2 を参照すること。

試験科目および当日スケジュール (9 月期・2 月期共通)

専門科目試験	10:00 ~ 11:30 (90 分)	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語試験では、辞書使用可能。(1 冊のみ。電子辞書、紙等が挟み込んである辞書、付箋紙等が貼ってある辞書、および合本された辞書は使用不可) ・社会人特別選抜試験出願者、外国人特別選拔出願者は外国語試験 (英語) を免除する。 ・【2 月期入試のみ】口述試験の際、卒業論文か、提出書類 10「卒業論文またはそれに代わるもの」を持参すること。
外国語試験 (英語)	12:30 ~ 13:30 (60 分)	
口述試験	13:50 ~	

- ・集合時間は受験生により異なります。詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。
- ・交通機関などの大幅な乱れを伴う風雨・災害等により審査日時に変更が生じた場合は、本学公式 WEB サイトの「重要なお知らせ」、または「入学者選抜情報 TOP」の「NEWS」で通知します。

哲学専攻 修士課程

募集定員・入試区分等

専攻	課程	領域／コース	募集人員	9 月期入試			2 月期入試			長期履修 学生制度
				一般	社会人	外国人	一般	社会人	外国人	
哲学	修士	-	4	○	○	○	○	○	○	○

出願資格

1. 一般選抜	<p>次の条件を満たす女子。</p> <p>1. 次の(1)～(4)いずれかに該当する者。</p> <p>(1) 大学を 2026 年 3 月までに卒業見込みの者（既に卒業した者を含む）。</p> <p>(2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を 2026 年 3 月までに修了見込みの者（既に修了した者を含む）。</p> <p>(3) 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>(4) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（次のア～エ）。</p> <p>ア. 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を 2026 年 3 月までに授与される見込みの者（既に授与された者を含む）。</p> <p>イ. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を 2026 年 3 月までに修了見込みの者（既に修了した者を含む）。</p> <p>ウ. 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを 2026 年 3 月までに修了見込みの者（文部科学大臣が定める日以後に既に修了した者を含む）。</p> <p>エ. 本大学院において、個別の出願・入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者。</p> <p>※ p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照の上、期間内に申請をすること。</p> <p>2. 在留資格「留学」で本学に入学する予定の場合は、以下の条件を全て満たす者。</p> <p>ア. 「日本留学試験」(EJU) の「日本語（読解・聴解・聴読解）」の合計得点が 200 点以上の者、または「日本語能力試験」(JLPT) で N2 以上に合格している者。</p> <p>イ. 十分な経費支弁能力を有する者。</p>
2. 社会人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ大学卒業後 2 年以上を経た者（2026 年 3 月までに 2 年以上になる見込みの者を含む）。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の 1.(4)-エ. に該当する者は p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p> <p>※ 授業は昼間開講のみです。</p>
3. 外国人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ外国籍を有する者で、次の(1)(2)いずれかを満たす者。</p> <p>(1) 「日本留学試験」(EJU) の「日本語（読解・聴解・聴読解、記述）」の合計得点が 280 点以上の者。</p> <p>(2) 「日本語能力試験」(JLPT) で N2 以上に合格している者。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の 1.(4)-エ. に該当する者は p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p>

提出書類（書類提出上の注意（p.4）を参照すること）

書類名	注意事項
1. 入学志願票 (本学所定用紙)	<p>A～C の太枠内を記入。</p> <p>B 票（写真票）には写真 1 枚を貼付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏面に氏名を記入 ・上半身のみ ・縦 4 cm × 横 3 cm ・カラー・白黒ともに可 ・出願前 3 か月以内に撮影したもの ・画像に加工を施していないもの
2. 経歴記入用紙 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷（A4・片面）したものを使用。
3. 入学検定料振込済証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行窓口で振込……………本学所定用紙「振込金受取書 控（検定料）大学用」を提出。 ・ATM で振込……………領収書の原本またはコピーを提出。 ・ネットバンキングで振込……………振込明細をプリントアウトし、提出。
4. 受験票送付用封筒 (本学所定用紙)	<p>受験票を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入し、110 円 + 300 円（速達料金分）の切手を貼付すること。</p>
5. 宛名ラベル (本学所定用紙)	<p>結果通知等を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入すること。</p>

6. 出身大学の卒業証明書 または卒業見込み証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 ただし、本学卒業者・本学卒業見込み者は不要。
7. 出身大学の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 大学へ編入学をしている者は、編入前の成績証明書も提出すること。
8. 出身大学からの推薦書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用 (記載項目が同じであれば所定用紙でなくてもよい)。 本学哲学科の卒業者、卒業見込み者は不要。
9. 研究計画書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
10. 卒業論文 またはそれに代わるもの	<p>【9月期入試】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>2026年3月の大学卒業見込み者</u> 作成中の卒業論文について、現在までの成果と今後の展望をまとめた卒業論文中間報告書を提出 (1,200字程度)。 ・<u>既卒者で哲学 (哲学・思想史、キリスト教学、美学・芸術学) に関する卒業論文がある者</u> 卒業論文 (コピー可) および卒業論文要旨 (800字程度) を提出。 ・<u>既卒者で卒業論文がない者、卒業論文はあるが哲学 (哲学・思想史、キリスト教学、美学・芸術学) に関するものでない者</u> 哲学的テーマに関する小論文 (8,000字程度) を提出。 また、社会人特別選抜での出願者は、作文「社会人としての経験と大学院における学習・研究との関連」(2,000字程度) も併せて提出すること。 <p>【2月期入試】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>本学「哲学科」卒業見込み者</u> 提出不要。 ・<u>本学「哲学科」卒業見込み者以外で哲学 (哲学・思想史、キリスト教学、美学・芸術学) に関する卒業論文がある者</u> 卒業論文 (コピー可) および卒業論文要旨 (800字程度) を提出。 ・<u>卒業論文がないか、卒業論文はあるが哲学 (哲学・思想史、キリスト教学、美学・芸術学) に関するものでない者</u> 哲学的テーマに関する小論文 (8,000字程度) を提出。 また、社会人特別選抜での出願者は、作文「社会人としての経験と大学院における学習・研究との関連」(2,000字程度) も併せて提出すること。
11. 在留カード (表面・裏面) の写し ※在留カードを有している者のみ	在留カードの表面と裏面の写しを提出すること。
12. 日本留学試験 (EJU) または 日本語能力試験 (JLPT) の証明書 ※外国人特別選拔出願者、および在留資格「留学」で入学する予定の者	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>日本留学試験 (EJU) の場合</u> 「成績確認書」を EJU オンラインから印刷して提出。 ・<u>日本語能力試験 (JLPT) の場合</u> 「認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出。 ※必ず原本を提出すること。 ・<u>日本留学試験 (EJU)、および日本語能力試験 (JLPT) のどちらも受験している場合</u> 両方の証明書を提出すること。
13. 経費支弁書 (本学所定用紙) ※在留資格「留学」で入学する場合のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
14. 長期履修学生制度申請書 (本学所定用紙) ※該当者のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。 詳細は p.2 を参照すること。

試験科目および当日スケジュール (9月期・2月期共通)

専門科目試験	10:00 ~ 11:30 (90分)
外国語試験 (出願時選択)	12:30 ~ 13:30 (60分)
口述試験	13:50 ~

- ・外国語試験は、英語、フランス語、ドイツ語のいずれか1科目を出願時選択。専攻しようとする領域の研究にもっとも必要とする外国語を選択すること。母語は選択できない。
- ・外国語試験では、辞書使用可能。(1冊のみ。電子辞書、紙等が挟み込んである辞書、付箋紙等が貼ってある辞書、および合本された辞書は使用不可)

- ・集合時間は受験生により異なります。詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。
- ・交通機関などの大幅な乱れを伴う風雨・災害等により審査日時に変更が生じた場合は、本学公式 WEB サイトの「重要なお知らせ」、または「入学者選抜情報 TOP」の「NEWS」で通知します。

史学専攻 修士課程

募集定員・入試区分等

専攻	課程	領域／コース	募集人員	9月期入試			2月期入試			長期履修 学生制度
				一般	社会人	外国人	一般	社会人	外国人	
史学	修士	日本史コース	4	-	○	○	○	○	○	○
		東洋史コース		-	○	○	○	○	○	○
		西洋史コース		-	○	○	○	○	○	○

出願資格

1. 一般選抜	<p>次の条件を満たす女子。</p> <p>1. 次の(1)~(4)いずれかに該当する者。</p> <p>(1) 大学を2026年3月までに卒業見込みの者（既に卒業した者を含む）。</p> <p>(2) 外国において、学校教育における16年の課程を2026年3月までに修了見込みの者（既に修了した者を含む）。</p> <p>(3) 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>(4) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（次のア~エ）。</p> <p>ア. 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を2026年3月までに授与される見込みの者（既に授与された者を含む）。</p> <p>イ. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を2026年3月までに修了見込みの者（既に修了した者を含む）。</p> <p>ウ. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを2026年3月までに修了見込みの者（文部科学大臣が定める日以後に既に修了した者を含む）。</p> <p>エ. 本大学院において、個別の出願・入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達する者。</p> <p>※ p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照の上、期間内に申請をすること。</p> <p>2. 在留資格「留学」で本学に入学する予定の場合は、以下の条件を全て満たす者。</p> <p>ア. 「日本留学試験」(EJU)の「日本語（読解・聴解・聴読解）」の合計得点が200点以上の者、または「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>イ. 十分な経費支弁能力を有する者。</p>
2. 社会人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ大学卒業後2年以上を経た者（2026年3月までに2年以上になる見込みの者を含む）。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の1.(4)-エ.に該当する者は p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p> <p>※ 授業は昼間開講のみです。</p>
3. 外国人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ外国籍を有する者で、次の(1)(2)いずれかを満たす者。</p> <p>(1) 「日本留学試験」(EJU)の「日本語（読解・聴解・聴読解、記述）」の合計得点が280点以上の者。</p> <p>(2) 「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の1.(4)-エ.に該当する者は p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p>

提出書類（書類提出上の注意（p.4）を参照すること）

書類名	注意事項
1. 入学志願票 (本学所定用紙)	<p>A～Cの太枠内を記入。</p> <p>B票（写真票）には写真1枚を貼付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏面に氏名を記入 ・上半身のみ ・縦4cm×横3cm ・カラー・白黒ともに可 ・出願前3か月以内に撮影したもの ・画像に加工を施していないもの
2. 経歴記入用紙 (本学所定用紙)	<p>本学公式WEBサイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷（A4・片面）したものを使用。</p>
3. 入学検定料振込済証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行窓口で振込……………本学所定用紙「振込金受取書 控（検定料）大学用」を提出。 ・ATMで振込……………領収書の原本またはコピーを提出。 ・ネットバンキングで振込……………振込明細をプリントアウトし、提出。
4. 受験票送付用封筒 (本学所定用紙)	<p>受験票を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入し、110円+300円（速達料金分）の切手を貼付すること。</p>
5. 宛名ラベル (本学所定用紙)	<p>結果通知等を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入すること。</p>

6. 出身大学の卒業証明書 または卒業見込み証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 ただし、本学卒業者・本学卒業見込み者は不要。
7. 出身大学の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 大学へ編入学をしている者は、編入前の成績証明書も提出すること。
8. 出身大学からの推薦書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用 (記載項目が同じであれば所定用紙でなくてもよい)。 社会人特別選抜に出願する者は、所属機関や自薦によるものでも可。 本学史学科の卒業者、卒業見込み者は不要。
9. 研究計画書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
10. 卒業論文 またはそれに代わるもの	<p>【9 月期入試】(社会人特別選抜)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>史学に関する卒業論文がある者</u> 卒業論文 (コピー可) を提出。 ・卒業論文がない者 これまでに行った研究の成果を示す小論文 (12,000 字程度) を提出。 ・卒業論文はあるが、その内容が史学専攻での研究内容と大きく異なる者 卒業論文 (コピー可) またはこれまでに行なった研究の成果を示す小論文 (12,000 字程度)、および今後研究しようとしているテーマに関する小論文 (4,000 字程度) を提出。 <p>【9 月期入試】(外国人特別選抜)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後研究しようとしているテーマに関する小論文 (4,000 字程度 日本語に限る) を提出。 <p>【2 月期入試】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学「史学科」卒業見込み者 提出不要。 ・<u>史学に関する卒業論文がある者</u> 卒業論文 (コピー可) を提出。 ・卒業論文がない者 これまでに行った研究の成果を示す小論文 (12,000 字程度) を提出。 ・卒業論文はあるが、その内容が史学専攻での研究内容と大きく異なる者 卒業論文 (コピー可) またはこれまでに行なった研究の成果を示す小論文 (12,000 字程度)、および今後研究しようとしているテーマに関する小論文 (4,000 字程度) を提出。
11. 在留カード (表面・裏面) の写し ※在留カードを有している者のみ	在留カードの表面と裏面の写しを提出すること。
12. 日本留学試験 (EJU) または 日本語能力試験 (JLPT) の証明書 ※外国人特別選抜出願者、および在留資格「留学」で入学する予定の者	<ul style="list-style-type: none"> ・日本留学試験 (EJU) の場合 「成績確認書」を EJU オンラインから印刷して提出。 ・日本語能力試験 (JLPT) の場合 「認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出。 ※必ず原本を提出すること。 ・日本留学試験 (EJU)、および日本語能力試験 (JLPT) のどちらも受験している場合 両方の証明書を提出すること。
13. 経費支弁書 (本学所定用紙) ※在留資格「留学」で入学する場合のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
14. 長期履修学生制度申請書 (本学所定用紙) ※該当者のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。 詳細は p.2 を参照すること。

試験科目および当日スケジュール (9 月期・2 月期共通)

専門科目試験	10:00 ~ 11:30 (90分)	<p>【専門科目試験】 日本史、東洋史、西洋史よりいずれか1コースを出願時に選択し、受験する。</p> <p>【外国語試験】 英語、ドイツ語、フランス語のうちいずれか1科目を出願時選択。西洋史コース受験者のうち、フランス語圏の研究希望者はフランス語を、ドイツ語圏の研究希望者はドイツ語を選択。その他の地域の研究を希望する受験者については選択自由。ただし、研究を希望する地域の言語が受験者の母語にあたる場合には、他の言語を選択すること。 ※外国語試験では、辞書使用可能。(1冊のみ。電子辞書、紙等が挟み込んである辞書、付箋紙等が貼ってある辞書は、および合本された辞書使用不可)</p>
外国語試験 (出願時選択)	12:30 ~ 13:30 (60分)	
口述試験	13:50 ~	

・集合時間は受験生により異なります。詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。

・交通機関などの大幅な乱れを伴う風雨・災害等により審査日時に変更が生じた場合は、本学公式 WEB サイトの「重要なお知らせ」、または「入学者選抜情報 TOP」の「NEWS」で通知します。

社会文化学専攻 博士前期課程

募集定員・入試区分等

専攻	課程	領域／コース	募集人員	9月期入試			2月期入試			長期履修 学生制度
				一般	社会人	外国人	一般	社会人	外国人	
社会文化学	博士前期	人間関係研究領域	4	○	○	○	○	○	○	○
		比較文化研究領域		○	○	○	○	○	○	○

出願資格

1. 一般選抜	<p>次の条件を満たす女子。</p> <p>1. 次の(1)～(4)いずれかに該当する者。</p> <p>(1) 大学を2026年3月までに卒業見込みの者（既に卒業した者を含む）。</p> <p>(2) 外国において、学校教育における16年の課程を2026年3月までに修了見込みの者（既に修了した者を含む）。</p> <p>(3) 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>(4) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（次のア～エ）。</p> <p>ア. 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を2026年3月までに授与される見込みの者（既に授与された者を含む）。</p> <p>イ. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を2026年3月までに修了見込みの者（既に修了した者を含む）。</p> <p>ウ. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを2026年3月までに修了見込みの者（文部科学大臣が定める日以後に既に修了した者を含む）。</p> <p>エ. 本大学院において、個別の出願・入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達する者。</p> <p>※ p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照の上、期間内に申請をすること。</p> <p>2. 在留資格「留学」で本学に入学する予定の場合は、以下の条件を全て満たす者。</p> <p>ア. 「日本留学試験」(EJU)の「日本語(読解・聴解・聴読解)」の合計得点が200点以上の者、または「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>イ. 十分な経費支弁能力を有する者。</p>
2. 社会人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ大学卒業後2年以上の常勤在職経験またはそれに準ずる経験を有する者（2026年3月までに2年以上になる見込みの者を含む）。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の1.(4)-エ.に該当する者は p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p> <p>※ 授業は昼間開講のみです。</p>
3. 外国人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ外国籍を有する者で、次の(1)(2)いずれかを満たす者。</p> <p>(1) 「日本留学試験」(EJU)の「日本語(読解・聴解・聴読解)」の合計得点が200点以上の者。</p> <p>(2) 「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の1.(4)-エ.に該当する者は p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p>

提出書類（書類提出上の注意（p.4）を参照すること）

書類名	注意事項
1. 入学志願票 (本学所定用紙)	<p>A～Cの太枠内を記入。</p> <p>B票(写真票)には写真1枚を貼付。</p> <p>・裏面に氏名を記入 ・上半身のみ ・縦4cm×横3cm</p> <p>・カラー・白黒ともに可 ・出願前3か月以内に撮影したもの</p> <p>・画像に加工を施していないもの</p>
2. 経歴記入用紙 (本学所定用紙)	<p>本学公式WEBサイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷(A4・片面)したものを使用。</p>
3. 入学検定料振込済証明書	<p>・銀行窓口で振込……………本学所定用紙「振込金受取書 控(検定料)大学用」を提出。</p> <p>・ATMで振込……………領収書の原本またはコピーを提出。</p> <p>・ネットバンキングで振込……………振込明細をプリントアウトし、提出。</p>
4. 受験票送付用封筒 (本学所定用紙)	<p>受験票を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入し、110円+300円(速達料金分)の切手を貼付すること。</p>
5. 宛名ラベル (本学所定用紙)	<p>結果通知等を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入すること。</p>

6. 出身大学の卒業証明書 または卒業見込み証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 ただし、本学卒業者・本学卒業見込み者は不要。
7. 出身大学の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 大学へ編入学をしている者は、編入前の成績証明書も提出すること。
8. 出身大学からの推薦書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用 (記載項目が同じであれば所定用紙でなくてもよい)。 本学人間関係学科・国際交流学科の卒業者、卒業見込み者は不要。
9. 研究計画書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
10. 卒業論文 またはそれに代わるもの	<p>【9月期入試】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2026年3月の大学卒業見込み者 作成中の卒業論文について、現在までの成果と今後の展望をまとめた卒業論文中間報告書を提出 (1,200字程度)。 ※卒業論文を作成しない場合は、在学中に行なった研究の成果を示す小論文 (8,000字程度/図表別) を提出すること。 ・既卒者で作成した卒業論文の内容が社会文化学専攻での研究教育内容に則している者 卒業論文 (コピー可) および卒業論文要旨 (800字程度) を提出。 また、社会人特別選抜での出願者は、作文「当該在職経験と大学院における学習・経験との関連について考えていること」(2,000字程度) も併せて提出すること。 ・既卒者で卒業論文がない者、卒業論文はあるがその内容が社会文化学専攻での研究教育内容と大きく異なる者 在学中もしくはその後に行なった社会文化学専攻での研究教育内容に関連した研究の成果を示す小論文 (8,000字程度/図表別) を提出。 また、社会人特別選抜での出願者は、作文「当該在職経験と大学院における学習・経験との関連について考えていること」(2,000字程度) も併せて提出すること。 <p>-----</p> <p>【2月期入試】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学「人間関係学科」「国際交流学科」卒業見込み者 提出不要。 ・社会文化学専攻での研究教育内容に即した卒業論文がある者 卒業論文 (コピー可) および卒業論文要旨 (800字程度) を提出。 また、社会人特別選抜での出願者は、作文「当該在職経験と大学院における学習・経験との関連について考えていること」(2,000字程度) も併せて提出すること。 ・卒業論文がないか、卒業論文はあるがその内容が社会文化学専攻での研究教育内容と大きく異なる者 在学中もしくはその後に行なった社会文化学専攻での研究教育内容に関連した研究の成果を示す小論文 (8,000字程度/図表別) を提出。 また、社会人特別選抜での出願者は、作文「当該在職経験と大学院における学習・経験との関連について考えていること」(2,000字程度) も併せて提出すること。
11. 在留カード (表面・裏面) の写し ※在留カードを有している者のみ	在留カードの表面と裏面の写しを提出すること。
12. 日本留学試験 (EJU) または 日本語能力試験 (JLPT) の証明書 ※外国人特別選拔出願者、および在留資格「留学」で入学する予定の者	<ul style="list-style-type: none"> ・日本留学試験 (EJU) の場合 「成績確認書」を EJU オンラインから印刷して提出。 ・日本語能力試験 (JLPT) の場合 「認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出。 ※必ず原本を提出すること。 ・日本留学試験 (EJU)、および日本語能力試験 (JLPT) のどちらも受験している場合 両方の証明書を提出すること。
13. 経費支弁書 (本学所定用紙) ※在留資格「留学」で入学する場合のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
14. 長期履修学生制度申請書 (本学所定用紙) ※該当者のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。 詳細は p.2 を参照すること。

試験科目および当日スケジュール (9月期・2月期共通)

専門科目試験	10:00 ~ 11:30 (90分)	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語試験では、辞書使用可能。(1冊のみ。電子辞書、紙等が挟み込んである辞書、付箋紙等が貼ってある辞書、および合本された辞書は使用不可) ・専門科目および外国語試験は人間関係研究領域と比較文化研究領域よりいずれか1領域を出願時に選択し、受験する。 ・専門科目試験では、出願時に提出した研究計画書において選択した希望する専門分野の問題を選択して解答すること。
外国語試験 (英語)	12:30 ~ 13:30 (60分)	
口述試験	13:50 ~	

- ・集合時間は受験生により異なります。詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。
- ・交通機関などの大幅な乱れを伴う風雨・災害等により審査日時に変更が生じた場合は、本学公式 WEB サイトの「重要なお知らせ」、または「入学者選抜情報 TOP」の「NEWS」で通知します。

7. 出身大学の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 大学へ編入学をしている者は、編入前の成績証明書も提出すること。
8. 出身大学からの推薦書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用 (記載項目が同じであれば所定用紙でなくてもよい)。 ただし、以下の者は提出不要。 ・教育研究領域志願者で、本学教育学科の卒業生・卒業見込み者 ・視聴覚情報研究、発達心理学研究、臨床心理学研究領域志願者で、本学心理学の卒業生、卒業見込み者
9. 研究計画書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
10. 卒業論文 またはそれに代わるもの	【9月期入試】 ・2026年3月の大学卒業見込み者 作成中の卒業論文について、現在までの成果と今後の展望をまとめた卒業論文中間報告書を提出 (1,200字程度)。 ・既卒者で教育に関する卒業論文がある者 卒業論文 (コピー可) および卒業論文要旨 (800字程度) を提出。 また、社会人特別選抜での出願者は、作文「当該在職経験と大学院における学習・経験との関連について考えていること」(2,000字程度) も併せて提出すること。 ・既卒者で卒業論文がない者、卒業論文はあるがその内容が教育に関するものではない者 在学中もしくはその後に行なった研究の成果を示す小論文 (4,000字程度) を提出。 また、社会人特別選抜での出願者は、作文「当該在職経験と大学院における学習・経験との関連について考えていること」(2,000字程度) も併せて提出すること。
	【2月期入試】 ・本学「心理学科」「教育学科」卒業見込み者 提出不要。 ※在学中に行なった研究の成果を示す小論文を添付してもよい。 ・卒業論文がある者 卒業論文 (コピー可) および卒業論文要旨 (800字程度) を提出。 また、社会人特別選抜での出願者は、作文「当該在職経験と大学院における学習・経験との関連について考えていること」(2,000字程度) も併せて提出すること。 ・卒業論文がない者 在学中もしくはその後に行なった研究の成果を示す小論文 (4,000字程度) を提出。 また、社会人特別選抜での出願者は、作文「当該在職経験と大学院における学習・経験との関連について考えていること」(2,000字程度) も併せて提出すること。
11. 公認心理師受験資格に係る履修科目申請書 *臨床心理学研究領域公認心理師受験希望者のみ (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
12. 在留カード (表面・裏面) の写し ※在留カードを有している者のみ	在留カードの表面と裏面の写しを提出すること。
13. 日本留学試験 (EJU) または 日本語能力試験 (JLPT) の証明書 ※外国人特別選拔出願者、および在留資格「留学」で入学する予定の者	・日本留学試験 (EJU) の場合 「成績確認書」を EJU オンラインから印刷して提出。 ・日本語能力試験 (JLPT) の場合 「認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出。 ※必ず原本を提出すること。 ・日本留学試験 (EJU)、および日本語能力試験 (JLPT) のどちらも受験している場合 両方の証明書を提出すること。
14. 経費支弁書 (本学所定用紙) ※在留資格「留学」で入学する場合のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
15. 長期履修学生制度申請書 (本学所定用紙) ※該当者のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。詳細は p.2 を参照すること。

試験科目および当日スケジュール (9月期・2月期共通)

専門科目試験	10:00～11:30 (90分)	・外国語試験では、辞書使用可能。(1冊のみ。電子辞書、紙等が挟み込んである辞書、付箋紙等が貼ってある辞書、および合本された辞書は使用不可) ・専門科目試験および外国語試験は、教育研究領域、視聴覚情報研究領域、発達心理学研究領域、臨床心理学研究領域よりいずれか1領域を出願時に選択し、受験する (9月期は教育研究領域のみ)。
外国語試験 (英語)	12:30～13:30 (60分)	
口述試験	13:50～	

- ・集合時間は受験生により異なります。詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。
- ・交通機関などの大幅な乱れを伴う風雨・災害等により審査日時に変更が生じた場合は、本学公式 WEB サイトの「重要なお知らせ」、または「入学者選抜情報 TOP」の「NEWS」で通知します。

人文学専攻 博士後期課程

募集定員・入試区分等

専攻	課程	領域／コース	募集人員	9月期入試			2月期入試		
				一般	社会人	外国人	一般	社会人	外国人
人文学	博士後期	英語・英文学研究領域	4	-	-	-	○	○	-
		日本語・日本文学研究領域		-	-	-	○	○	-
		哲学・美学研究領域		-	-	-	○	○	-
		史学研究領域		-	-	-	○	○	-

出願資格

1. 一般選抜	<p>次の条件を満たす女子。</p> <p>1. 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。</p> <p>(1) 修士の学位を2026年3月までに取得見込みの者（既に有する者を含む）。</p> <p>(2) 外国において修士に相当する外国の大学の学位を2026年3月までに取得見込みの者（既に有する者を含む）。</p> <p>(3) 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者（次のア～エ）。</p> <p>ア. 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位に相当する学位を2026年3月までに取得見込みの者（既に有する者を含む）。</p> <p>イ. 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>ウ. 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。</p> <p>エ. 本大学院において、個別の出願・入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに24歳に達する者。</p> <p>※ p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照の上、期間内に申請をすること。</p> <p>2. 在留資格「留学」で本学に入学する予定の場合は、以下の条件を全て満たす者。</p> <p>ア. 「日本留学試験」(EJU)の「日本語(読解・聴解・聴読解)」の合計得点が200点以上の者、または「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>イ. 十分な経費支弁能力を有する者。</p>
2. 社会人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ博士前期課程（修士課程）修了後2年以上の常勤在職経験またはそれに準ずる経験を有する者（2026年3月までに2年以上になる見込みの者を含む）。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の1.(3)-エ.に該当する者はp.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p> <p>※ 授業は昼間開講のみです。</p>

提出書類（書類提出上の注意（p.4）を参照すること）

書類名	注意事項
1. 入学志願票 (本学所定用紙)	A～Cの太枠内を記入。 B票（写真票）には写真1枚を貼付。 ・裏面に氏名を記入 ・上半身のみ ・縦4cm×横3cm ・カラー・白黒ともに可 ・出願前3か月以内に撮影したもの ・画像に加工を施していないもの
2. 経歴記入用紙 (本学所定用紙)	本学公式WEBサイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷（A4・片面）したものを使用。
3. 入学検定料振込済証明書	・銀行窓口で振込……………本学所定用紙「振込金受取書 控（検定料）大学用」を提出。 ・ATMで振込……………領収書の原本またはコピーを提出。 ・ネットバンキングで振込……………振込明細をプリントアウトし、提出。
4. 受験票送付用封筒 (本学所定用紙)	受験票を送付する際に使用する。 受験者本人の住所・氏名を記入し、110円＋300円（速達料金分）の切手を貼付すること。
5. 宛名ラベル (本学所定用紙)	結果通知等を送付する際に使用する。 受験者本人の住所・氏名を記入すること。
6. 出身大学院の修了証明書 または修了見込み証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 ただし、本大学院修了者・修了見込み者は不要。

7. 出身大学院の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。
8. 出身大学院からの推薦書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用 (記載項目が同じであれば所定用紙でなくてもよい)。ただし、次のいずれかに該当する者は提出不要。 ・英語・英文学研究領域志願者で、本大学院英語英文学専攻修士課程の修了者・修了見込み者 ・日本語・日本文学研究領域志願者で、本大学院日本語日本文学専攻修士課程の修了者・修了見込み者 ・哲学・美学研究領域志願者で、本大学院哲学専攻修士課程の修了者・修了見込み者 ・史学研究領域志願者で、本大学院史学専攻修士課程の修了者・修了見込み者
9. 研究計画書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
10. 修士論文 またはそれに代わるもの	以下、該当するものを提出すること。 なお、日本語・日本文学研究領域希望者については、提出書類はすべて日本語で記述すること。 ・本大学院修士課程「英語英文学専攻」「日本語日本文学専攻」「哲学専攻」「史学専攻」の修了見込み者 提出不要。 ※在学中の研究の成果を示す小論文を添付してもよい (添付する場合は3部用意)。 ・本大学院修士課程「英語英文学専攻」「日本語日本文学専攻」「哲学専攻」「史学専攻」の修了者および本大学院修士課程「英語英文学専攻」「日本語日本文学専攻」「哲学専攻」「史学専攻」以外の大学院専攻課程修了者・修了見込み者 修士論文3部および修士論文要旨3部 (日本語の場合は2,000字程度、英語の場合は600語程度) を提出。 ・修士論文がない者 在学中もしくはその後に行なった研究の成果を示す小論文3部 (日本語の場合は20,000字程度、英語の場合は6,000語程度)、および小論文要旨3部 (日本語の場合は2,000字程度、英語の場合は600語程度) を提出。
11. 在留カード (表面・裏面) の写し ※在留カードを有している者のみ	在留カードの表面と裏面の写しを提出すること。
12. 日本留学試験 (EJU) または 日本語能力試験 (JLPT) の証明書 ※在留資格「留学」で入学する予定の者	・日本留学試験 (EJU) の場合 「成績確認書」を EJU オンラインから印刷して提出。 ・日本語能力試験 (JLPT) の場合 「認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出。 ※必ず原本を提出すること。 ・日本留学試験 (EJU)、および日本語能力試験 (JLPT) のどちらも受験している場合 両方の証明書を提出すること。
13. 経費支弁書 (本学所定用紙) ※在留資格「留学」で入学する場合のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。

試験科目および当日スケジュール

「英語・英文学研究領域」「日本語・日本文学研究領域」「哲学・美学研究領域」「史学研究領域」のいずれかの領域を出願時に選択し、受験する。

選択領域	試験科目	スケジュール	備考
英語・英文学研究領域	口述試験	13:00～	口述試験は提出された修士論文と要旨をもとに行うので、出願時に提出したものと同一のものを持参すること。
日本語・日本文学研究領域	口述試験	13:00～	口述試験は提出された修士論文と要旨をもとに行うので、出願時に提出したものと同一のものを持参すること。
哲学・美学研究領域	外国語 (出願時選択)	10:00～11:30 (90分)	・外国語試験では、辞書使用可能。(1冊のみ。電子辞書、紙等が挟み込んである辞書、付箋紙等が貼ってある辞書、および合本された辞書は使用不可) ・外国語試験は、英語、ドイツ語、フランス語のいずれか1科目を出願時選択。母語を選択することはできない。専攻しようとする領域の研究にもっとも必要とする外国語を選択すること。
	口述試験	13:00～	・口述試験は提出された修士論文と要旨をもとに行うので、出願時に提出したものと同一のものを持参すること。
史学研究領域	口述試験	13:00～	口述試験は提出された修士論文と要旨をもとに行うので、出願時に提出したものと同一のものを持参すること。

・集合時間は受験生により異なります。詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。

・交通機関などの大幅な乱れを伴う風雨・災害等により審査日時に変更が生じた場合は、本学公式 WEB サイトの「重要なお知らせ」、または「入学者選抜情報 TOP」の「NEWS」で通知します。

社会文化学専攻 博士後期課程

募集定員・入試区分等

専攻	課程	領域／コース	募集人員	9 月期入試			2 月期入試		
				一般	社会人	外国人	一般	社会人	外国人
社会文化学	博士後期	人間関係研究領域	2	-	-	-	○	○	○
		比較文化研究領域		-	-	-	○	○	○

出願資格

1. 一般選抜	<p>次の条件を満たす女子。</p> <p>1. 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。</p> <p>(1) 修士の学位を 2026 年 3 月までに取得見込みの者（既に有する者を含む）。</p> <p>(2) 外国において修士に相当する外国の大学の学位を 2026 年 3 月までに取得見込みの者（既に有する者を含む）。</p> <p>(3) 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者（次のア～エ）。</p> <p>ア. 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位に相当する学位を 2026 年 3 月までに取得見込みの者（既に有する者を含む）。</p> <p>イ. 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>ウ. 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。</p> <p>エ. 本大学院において、個別の出願・入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2026 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者。</p> <p>※ p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照の上、期間内に申請をすること。</p> <p>2. 在留資格「留学」で本学に入学する予定の場合は、以下の条件を全て満たす者。</p> <p>ア. 「日本留学試験」(EJU)の「日本語（読解・聴解・聴読解）」の合計得点が 200 点以上の者、または「日本語能力試験」(JLPT)で N2 以上に合格している者。</p> <p>イ. 十分な経費支弁能力を有する者。</p>
2. 社会人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ博士前期課程（修士課程）修了後 2 年以上の常勤在職経験またはそれに準ずる経験を有する者（2026 年 3 月までに 2 年以上になる見込みの者を含む）。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の 1.(3)-エ. に該当する者は p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p> <p>※ 授業は昼間開講のみです。</p>
3. 外国人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ外国籍を有する者で、次の(1)(2)いずれかを満たす者。</p> <p>(1) 「日本留学試験」(EJU)の「日本語（読解・聴解・聴読解）」の合計得点が 200 点以上の者。</p> <p>(2) 「日本語能力試験」(JLPT)で N2 以上に合格している者。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の 1.(3)-エ. に該当する者は p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p>

提出書類（書類提出上の注意（p.4）を参照すること）

書類名	注意事項
1. 入学志願票 (本学所定用紙)	<p>A～Cの太枠内を記入。</p> <p>B票（写真票）には写真1枚を貼付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏面に氏名を記入 ・上半身のみ ・縦4cm×横3cm ・カラー・白黒ともに可 ・出願前3か月以内に撮影したもの ・画像に加工を施していないもの
2. 経歴記入用紙 (本学所定用紙)	<p>本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷（A4・片面）したものを使用。</p>
3. 入学検定料振込済証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行窓口で振込……………本学所定用紙「振込金受取書 控（検定料）大学用」を提出。 ・ATMで振込……………領収書の原本またはコピーを提出。 ・ネットバンキングで振込……………振込明細をプリントアウトし、提出。
4. 受験票送付用封筒 (本学所定用紙)	<p>受験票を送付する際に使用する。</p> <p>受験者本人の住所・氏名を記入し、110円＋300円（速達料金分）の切手を貼付すること。</p>

5. 宛名ラベル (本学所定用紙)	結果通知等を送付する際に使用する。 受験者本人の住所・氏名を記入すること。
6. 出身大学院の修了証明書 または修了見込み証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 ただし、本大学院修了者・修了見込み者は不要。
7. 出身大学院の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。
8. 出身大学院からの推薦書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用 (記載項目が同じであれば所定用紙でなくてもよい)。 本大学院社会文化学専攻博士前期課程の修了者、修了見込み者は不要。
9. 研究計画書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。
10. 修士論文 またはそれに代わるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・本大学院「社会文化学専攻博士前期課程」の修了見込み者 提出不要。 ※在学中の研究の成果を示す小論文を添付してもよい (添付する場合は3部用意)。 ・本大学院「社会文化学専攻博士前期課程」の修了者および本大学院「社会文化学専攻博士前期課程」以外の大学院専攻課程修了者・修了見込み者 修士論文3部および修士論文要旨3部を提出。 ※修士論文以外に、在学中の研究の成果を示す小論文を添付してもよい (添付する場合は3部用意)。 ・修士論文がない者 在学中もしくはその後に行なった研究の成果を示す小論文3部 (8,000字程度) を提出。
11. 在留カード (表面・裏面) の写し ※在留カードを有している者のみ	在留カードの表面と裏面の写しを提出すること。
12. 日本留学試験 (EJU) または 日本語能力試験 (JLPT) の証明書 ※外国人特別選拔出願者、および在留資格「留学」で入学する予定の者	<ul style="list-style-type: none"> ・日本留学試験 (EJU) の場合 「成績確認書」を EJU オンラインから印刷して提出。 ・日本語能力試験 (JLPT) の場合 「認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出。 ※必ず原本を提出すること。 ・日本留学試験 (EJU)、および日本語能力試験 (JLPT) のどちらも受験している場合 両方の証明書を提出すること。
13. 経費支弁書 (本学所定用紙) ※在留資格「留学」で入学する場合のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷 (A4・片面) したものを使用。

試験科目および当日スケジュール

外国語試験 (英語)	10:00 ~ 11:30 (90分)
口述試験	13:00 ~

- ・外国語試験では、辞書使用可能。(1冊のみ。電子辞書、紙等が挟み込んである辞書、付箋紙等が貼ってある辞書、および合本された辞書は使用不可)
- ・外国語試験は人間関係研究領域と比較文化研究領域よりいずれか1領域を出願時に選択し、受験する。
- ・口述試験は提出された修士論文と要旨をもとに行なうので、出願時に提出したものと同一のものを持参すること。

- ・集合時間は受験生により異なります。詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。
- ・交通機関などの大幅な乱れを伴う風雨・災害等により審査日時に変更が生じた場合は、本学公式 WEB サイトの「重要なお知らせ」、または「入学者選抜情報 TOP」の「NEWS」で通知します。

人間科学専攻 博士後期課程

募集定員・入試区分等

専攻	課程	領域／コース	募集人員	9月期入試			2月期入試		
				一般	社会人	外国人	一般	社会人	外国人
人間科学	博士後期	教育研究領域	2	-	-	-	○	○	○
		心理学基礎研究領域		-	-	-	○	○	-
		発達臨床研究領域		-	-	-	○	○	-

出願資格

1. 一般選抜	<p>次の条件を満たす女子。</p> <p>1. 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。</p> <p>(1) 修士の学位を2026年3月までに取得見込みの者（既に有する者を含む）。</p> <p>(2) 外国において修士に相当する外国の大学の学位を2026年3月までに取得見込みの者（既に有する者を含む）。</p> <p>(3) 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者（次のア～エ）。</p> <p>ア. 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位に相当する学位を2026年3月までに取得見込みの者（既に有する者を含む）。</p> <p>イ. 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>ウ. 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。</p> <p>エ. 本大学院において、個別の出願・入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに24歳に達する者。</p> <p>※ p.2「個別の出願・入学資格審査」を参照の上、期間内に申請をすること。</p> <p>2. 在留資格「留学」で本学に入学する予定の場合は、以下の条件を全て満たす者。</p> <p>ア. 「日本留学試験」(EJU)の「日本語(読解・聴解・聴読解)」の合計得点が200点以上の者、または「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>イ. 十分な経費支弁能力を有する者。</p>
2. 社会人特別選抜	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ博士前期課程（修士課程）修了後2年以上の常勤在職経験またはそれに準ずる経験を有する者（2026年3月までに2年以上になる見込みの者を含む）。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の1.(3)-エ.に該当する者はp.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p> <p>※ 授業は昼間開講のみです。</p>
3. 外国人特別選抜 (教育研究領域のみ)	<p>「1. 一般選抜」の資格を満たし、かつ外国籍を有する者で、次の(1)(2)いずれかを満たす者。</p> <p>(1) 「日本留学試験」(EJU)の「日本語(読解・聴解・聴読解)」の合計得点が200点以上の者。</p> <p>(2) 「日本語能力試験」(JLPT)でN2以上に合格している者。</p> <p>※ 「1. 一般選抜」の1.(3)-エ.に該当する者はp.2「個別の出願・入学資格審査」を参照すること。</p>

提出書類（書類提出上の注意（p.4）を参照すること）

書類名	注意事項
1. 入学志願票 (本学所定用紙)	<p>A～Cの太枠内を記入。</p> <p>B票(写真票)には写真1枚を貼付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏面に氏名を記入 ・上半身のみ ・縦4cm×横3cm ・カラー・白黒ともに可 ・出願前3か月以内に撮影したもの ・画像に加工を施していないもの
2. 経歴記入用紙 (本学所定用紙)	<p>本学公式WEBサイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷(A4・片面)したものを提出。</p>
3. 入学検定料振込済証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行窓口で振込……………本学所定用紙「振込金受取書 控(検定料) 大学用」を提出。 ・ATMで振込……………領収書の原本またはコピーを提出。 ・ネットバンキングで振込……………振込明細をプリントアウトし、提出。

4. 受験票送付用封筒 (本学所定用紙)	受験票を送付する際に使用する。 受験者本人の住所・氏名を記入し、110円＋300円(速達料金分)の切手を貼付すること。
5. 宛名ラベル (本学所定用紙)	結果通知等を送付する際に使用する。 受験者本人の住所・氏名を記入すること。
6. 出身大学院の修了証明書 または修了見込み証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。 ただし、本大学院修了者・修了見込み者は不要。
7. 出身大学院の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたものを提出。
8. 出身大学院からの推薦書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷(A4・片面)したものを使用(記載項目が同じであれば所定用紙でなくてもよい)。 ただし、次のいずれかに該当する者は提出不要。 ・教育研究領域志願者で、本大学院人間科学専攻博士前期課程教育研究領域の修了者・修了見込み者 ・心理学基礎研究、発達臨床研究領域志願者で、本大学院人間科学専攻博士前期課程視聴覚情報研究、発達心理学研究、臨床心理学研究領域の修了者・修了見込み者
9. 研究計画書 (本学所定用紙)	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷(A4・片面)したものを使用。
10. 修士論文 またはそれに代わるもの	・本大学院「人間科学専攻博士前期課程」の修了見込み者 提出不要。 ※在学中の研究の成果を示す小論文を添付してもよい(添付する場合は3部用意)。 ・本大学院「人間科学専攻博士前期課程」の修了者および本大学院「人間科学専攻博士前期課程」以外の大学院専攻課程修了者・修了見込み者 修士論文(コピー可)および修士論文要旨を提出。 ・修士論文がない者 在学中もしくはその後に行なった研究の成果を示す小論文(8,000字程度)を提出。
11. 在留カード(表面・裏面) の写し ※在留カードを有している者のみ	在留カードの表面と裏面の写しを提出すること。
12. 日本留学試験(EJU) または 日本語能力試験(JLPT) の証明書 ※外国人特別選拔出願者、および在留資格「留学」で入学する予定の者	・日本留学試験(EJU)の場合 「成績確認書」をEJUオンラインから印刷して提出。 ・日本語能力試験(JLPT)の場合 「認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出。 ※必ず原本を提出すること。 ・日本留学試験(EJU)、および日本語能力試験(JLPT)のどちらも受験している場合 両方の証明書を提出すること。
13. 経費支弁書 (本学所定用紙) ※在留資格「留学」で入学する場合のみ	本学公式 WEB サイト「大学院入学者選抜」→「入学者選抜一覧」ページよりダウンロード・印刷(A4・片面)したものを使用。

試験科目および当日スケジュール

外国語試験(英語)	10:00～11:30(90分)
口述試験	13:00～

- ・外国語試験では、辞書使用可能。(1冊のみ。電子辞書、紙等が挟み込んである辞書、付箋紙等が貼ってある辞書、および合本された辞書は使用不可)
- ・外国語試験は、教育研究領域、心理学基礎研究領域、発達臨床研究領域よりいずれか1領域を出願時に選択し、受験する。
- ・外国語試験(英語)問題および口述試験の内容は、選択領域により異なる。

- ・集合時間は受験生により異なります。詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。
- ・交通機関などの大幅な乱れを伴う風雨・災害等により審査日時に変更が生じた場合は、本学公式 WEB サイトの「重要なお知らせ」、または「入学者選抜情報 TOP」の「NEWS」で通知します。

入学手続

入学手続については、合格通知書に同封の入学手続要領をご確認ください。入学手続締切日までに学費等納付金を納め、あわせて入学手続書類を提出してください。

入学手続締切日

課 程	入試期別	入学手続締切日（締切日消印有効）
修 士 課 程 博士前期課程	9 月期入試	2025 年 11 月 28 日（金）
	2 月期入試	2026 年 3 月 2 日（月）
博士後期課程	2 月期入試	2026 年 3 月 2 日（月）

学費等納付金

入学手続時および入学後に必要となる授業料等納付金については、下記のとおりです。

納付金は変更になる可能性がありますので、2026 年度入学者の納付金は合格通知書に同封の入学手続要領に記載された金額を必ずご確認ください。

修 士 課 程 博士前期課程	本学・本大学院出身者 以外			本学・本大学院出身者		
	全納の場合	分納の場合		全納の場合	分納の場合	
		前期	後期（10 月納付）		前期	後期（10 月納付）
入学登録料	250,000 円	250,000 円	—	125,000 円	125,000 円	—
授業料等納付金						
授 業 料	570,000 円	285,000 円	285,000 円	570,000 円	285,000 円	285,000 円
施設・教育等充実費	250,000 円	125,000 円	125,000 円	150,000 円	75,000 円	75,000 円
合 計	1,070,000 円	660,000 円	410,000 円	845,000 円	485,000 円	360,000 円

博士後期課程	本学・本大学院出身者 以外			本学・本大学院出身者		
	全納の場合	分納の場合		全納の場合	分納の場合	
		前期	後期（10 月納付）		前期	後期（10 月納付）
入学登録料	250,000 円	250,000 円	—	—	—	—
授業料等納付金						
授 業 料	570,000 円	285,000 円	285,000 円	570,000 円	285,000 円	285,000 円
施設・教育等充実費	250,000 円	125,000 円	125,000 円	150,000 円	75,000 円	75,000 円
合 計	1,070,000 円	660,000 円	410,000 円	720,000 円	360,000 円	360,000 円

- ※ 2 年次以降の施設・教育等充実費 本学・本大学院出身者以外：200,000 円／本学・本大学院出身者：125,000 円
- ・「本学・本大学院出身者」とは、本学学部卒業生、本学大学院修了者、または、本学学部卒業後に他大学大学院の修士課程・博士前期課程修了者のことを指します。なお、本学研究生（他大学卒業・他大学修了）は該当しません。
 - ・入学登録料は入学年次のみ必要となります。
 - ・納付金は在学期間中に改定される場合があります。

その他に必要な費用

- ・上記納付金以外に、入学後、本学大学院在学生在が個別に納付を要する費用があります。詳細は本学公式 WEB サイト「学生生活・キャリア支援」>「学生生活」>「学費・納付金」>「大学院納付金」ページをご参照ください。
- ・本学では対面形式による授業に加え、教育的効果が期待される一部の科目をオンライン形式により開講しています。また、入学後は、授業レポート、論文作成、情報検索などパソコンを利用する機会が多くあります。そのため、自宅でもキャンパスでも使いやすい専用のノートパソコンとご自宅等のネットワーク環境を必ずご準備ください。ノートパソコンの推奨スペックなどは本学公式 WEB サイト「受験生の方」>「新入学生の皆さんへ」（12 月公開予定）でお知らせします。

修学に際して特別な配慮を必要とする場合

疾病・負傷や身体障害等のために、修学に際して特別な配慮を希望される場合は、受験時の申し出とは別に、修学支援コーディネータールームへ「学生サポート制度申請願」と障害者手帳の写し、または「診断書・意見書」(本学所定フォーマット)の提出が必要です。詳細は本学公式 WEB サイト「入学者選抜情報」>「学部入学者選抜」>「入学者への各種支援」ページをご参照ください。

奨学制度

大学院の入学者に対して以下の奨学制度があります。希望者は入学後(一部、入学前)に申請してください。

	名称	内容
給付	聖心女子大学大学院特別奨学金	授業料の全額または一部を給付する。 当該年度限り。ただし、毎年出願することができる。
	官代会(聖心女子大学同窓会)奨学金	聖心女子大学学部の新卒者で、官代会の会員であり、修士課程・博士前期課程の1年次に在籍するものを対象とした奨学金制度。 授業料相当額を入学時より2年間給付する。
貸与	聖心女子大学奨学金	授業料の全額または一部を無利子貸与する。 当該年度限り。ただし、毎年出願することができる。
	日本学生支援機構奨学金	無利子型の第一種と、有利子型の第二種の2種類がある。 ※詳細は日本学生支援機構のホームページを参照

※在留資格が「留学」で、文部科学省から推薦枠があった場合、「留学生受け入れ促進プログラム」に応募できることがあります。(2025年度参考:月額48,000円給付)

被災地からの入学者に対する学費減免措置

被災された方々へ心からお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い回復をお祈りいたします。本学には大規模自然災害(激甚災害)による被災世帯を対象とする学費減免制度があります。対象者、支援内容については、本学公式 WEB サイト「入学者選抜情報」>「大学院入学選抜」>「入学者への各種支援」ページをご確認ください。

その他奨学制度

地方公共団体、民間育英団体の奨学制度には、大学を通じての募集と、各団体独自の募集があります。あらかじめ当該地域の教育委員会にお問い合わせください。

学 寮

本学にはキャンパス内に学生のための学寮があります。居住地域に関わらず、どなたでも入寮できます。詳細は学寮課まで電話(学寮代表 03-3499-5865 平日 9:00~17:00)でお問い合わせください。

合格者のうち入寮を希望する方は、速やかに学寮課へ直接電話にてご連絡ください。

所定の用紙(志願書)をお送りしますので、記入の上ご提出ください。

※定員になり次第、締切らせていただきます。

問い合わせ

出願に関するお問い合わせは以下をお願いします。

聖心女子大学アドミッションズオフィス

〒150-8938 東京都渋谷区広尾 4-3-1

TEL：03-3407-5811（大学代表）

03-3407-5076（アドミッションズオフィス直通）

FAX：03-3407-5929（アドミッションズオフィス直通）

e-mail：goukaku@u-sacred-heart.ac.jp

URL：https://www.u-sacred-heart.ac.jp/

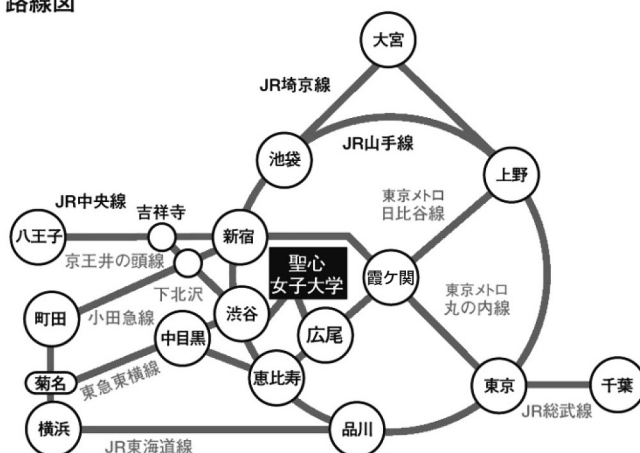
アドミッションズオフィス事務取扱時間

月～金 9：00～17：00 土 9：00～12：00

（日曜日、祝日、一斉休業期間、年末年始等の大学休業日を除く。また、土曜日は夏期休暇、冬期休暇を除く）

※上記の内容に変更が生じた場合は、本学公式WEBサイトにてお知らせします。

路線図



周辺案内図



- ◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」(2番「天現寺橋方面(聖心女子大学)」出口)下車 広尾商店街(散歩通り)を通り徒歩約3分
- ◆JR 渋谷駅東口または恵比寿駅より都営バス「日赤医療センター前」行、終点「日赤医療センター前」下車 徒歩約3分

聖心女子大学

University of the Sacred Heart, Tokyo